



かるかる

2017年 **10**月 vol.265

Kitakyushu International Music Festival
30th anniversary

郷

Hibike



マイスター・アールト×ライジングスター
オーケストラ・ライヴ写真



篠崎史紀
[ヴァイオリン]
©三浦興一

三浦一馬
[ダブルベース]
©井村重人

南紫音
[ヴァイオリン]
©Shuichi Tsunoda

清水和音
[ピアノ]
©Mana Miki



練木繁夫
[ピアノ]

提剛
[チェロ]
©鍋島雄志

徳永二男
[ヴァイオリン]
©Hikaru Hoshi



ブラック・ダイク・バンド [英国式ブラス]



東京楽所
[雅楽]



ベトル・アルトリヒテル
[指揮]

ジャン＝ギアン・ケラス
[チェロ] ©Marco Borggreve



ビョートル・アンデルシェフスキ
[ピアノ]
©三浦興一

鈴木優人
[チェンバロ]
©Marco Borggreve

田部京子
[ピアノ]
©Akira Muto

長哲也
[フルート]



チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
Czech Philharmonic ©Vaclav Jirasek

2017

北九州国際音楽祭

10.7日～11.26日

Kitakyushu International Music Festival

【主催】北九州国際音楽祭実行委員会
【特別協力】TOTO株式会社
【お申込み・お問合せ先】北九州国際音楽祭実行委員会事務局 TEL:093-663-6567
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 営業時間/9:00～17:00(土日祝を除く)

【チケット取扱】北九州国際音楽祭実行委員会事務局、
響ホール管理事務局、北九州芸術劇場プレイガイド、
チケットぴあ、ローソンチケット

チケット好評発売中!

24時間いつでも予約・購入 オンラインチケットサービス!

複数公演のチケットを同時に購入できます http://www.kimfes.com [座席選択可]

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	一般社団法人詩吟朗詠錦城会認可 福岡県本部創立60周年記念大会	1(日)	13:00	無料	(一社)詩吟朗詠錦城会認可 福岡県本部事務局 吉澤城正 090(3078)2233
	冴木杏奈30周年記念コンサートツアー 2017 ～躍進～	7(土)	18:00 17:00開場	SS席 ¥10000 S席 ¥8000 A席 ¥6000 学生席(大学生以下) ¥3000 ※対象:小学生以上 ※学生は要学生証提示	冴木杏奈タンゴ保存会 090(8915)1144
	小・中学生向け薬物乱用防止キャンペーン 第9回 2017ダンスフェスティバル	14(土)	12:30	無料	北九州市教育委員会 学力・体力向上推進室 093(582)3445
	北九州交響楽団 第118回定期演奏会	22(日)	15:00 14:15開場	一般 ¥1300 学生(小～高校生) ¥800 ※当日各 ¥200増	北九州交響楽団事務局 (ディーキューブギャラリー内) 093(533)3456
	市川海老蔵「古典への誘い(いざない)」 市川海老蔵が自ら企画した人気シリーズ	23(月)	13:30 17:00	前売終了 一般 ¥11000 学生 ¥9000 ※対象:小学生以上 ※託児なし	JTB九州交流共創事業部 0570(065)588
	第29回 童謡まつり & 合唱音楽祭	28(土)	13:00	¥1000 ※中学生以下無料	小倉工業倶楽部 093(541)2114【梅木】
	北九州子ども劇場10月高学年部例会 「オールライト」(青年劇場)	29(日)	18:00	会費 ※対象:小学生以上 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	北九州子ども劇場10月低学年部例会 「地獄八景亡者戯Ⅱ」(人形劇団むすび座)	1(日)	14:00 18:00	会費 ※子ども劇場会員でない方はお問い合わせください	北九州子ども劇場 093(884)3834
	ロマン派症候群 仲道郁代が音楽監修・演奏を務める、演劇×音楽のコラボレーション作品	8(日)	15:00	一般 ¥4000 ユース ¥2000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	関数ドミノ 瀬戸康史を迎え送る“イクウメ”門外不出の代表作、初のプロデュース公演	21(土) 22(日)	18:00 13:00	一般 ¥7500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	
北九州少年合唱隊 第31回定期演奏会	29(日)	15:00	¥1000	北九州少年合唱隊 090(3463)5368【高山】	
パットシェバ舞踊団/オハッド・ナハリン「LAST WORK-ラスト・ワーク」 世界のダンスシーンで注目を集めるイスラエルのカンパニー日本初公開作品	31(火)	19:00	一般 ¥6000 ユース ¥3000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655	
中劇場	立川生志 落語会 第5回 ひとりブタっちゃ	1(日)	14:00	一般 ¥3500 大学生以下 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日各 ¥500増	シアターネットプロジェクト 092(739)2318
	北九州芸術劇場ワンコインコンサートシリーズ チリンとドロン～歌とコントラバスのコンサート 赤ちゃんと一緒に歌とコントラバスの2つの音を楽しむ素敵なコンサート♪	4(火)	11:45	前売終了 500 ※3歳以下無料	北九州芸術劇場 093(562)2655
	記念講演会「旅する広重《六十余州名所図会》」	7(土)	14:00	無料	北九州市立美術館分館 093(562)3215
	邦楽アンサンブル 奏	8(日)	14:00	大人 ¥2000 小中高生 ¥500 ※対象:小学生以上	邦楽研究会 竹弦 090(3173)7537【小田】
	シャンソンコンサート	13(金)	14:00	無料	上野教室 メダム・ポンムス 093(617)3320【江藤】
	なおみ&ふじおクリニック“歓びの波動”コンサート Vol.8	14(土)	15:00	¥1000 ※対象:小学生以上 ※国境なき医師団にチャリティー	なおみ&ふじおクリニック 093(653)4658【中村】
	ピティナ ピアノステップ小倉地区	15(日)	10:30 10:20開場	無料	ピティナ 小倉ステーション (藤ヤマハミュージックリテイリング小倉店) 093(531)4342【河嶋】
	北九州芸術劇場+市民共同創作劇 Re:北九州の記憶 思い出や記憶をもとに戯曲を書き、伝え繋いでいく演劇作品	28(土) 29(日)	12:00 16:00 12:00	一般 ¥2000 シニア(65歳以上) ¥1500 学生(高校生) ¥1000 子ども(小中学生) ¥500 記憶をつなぐ券(親子・祖父母とその孫) ¥1300 ※対象:小学生以上 ※「記憶をつなぐ券」の子と孫は中学生以下	北九州芸術劇場 093(562)2655

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
 北九州芸術劇場は平成29年度に小劇場・大ホールの改修工事を計画しております。
 (予定工事期間:〈小劇場〉平成30年1月4日から2月4日〈大ホール〉平成30年1月22日から2月21日)〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436〉

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
第68回(平成29年度)小倉北区民美術展・公募展 絵画・書道・写真・彫刻その他	5(木)～10(火)	無料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
北九州写真協会 写真展 写真	11(水)～17(火)	無料	北九州写真協会 093(371)4688
さくら造り帯展 手芸	18(水)～24(火)	無料	さくら着物工房 090(3017)1576
ふれあい写真展 写真	25(水)～31(火) 10:00～18:00	無料	ふれあい 090(5484)2938
墨神会書作展 書道	25(水)～31(火) 10:00～18:00	無料	墨神会 093(381)2426

八幡東 北九州市立響ホール

〒812-0111 北九州市東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 八幡駅 徒歩15分
 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際村交流センター 徒歩3分 休年末年始、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
2017北九州国際音楽祭市民企画事業 マラソンコンサート バルトーク:ルーマニア民族舞曲 ほか	1(日)	10:30	無料 ※全席自由	北九州国際音楽祭市民企画委員会 090(1089)6954【田端】
2017北九州国際音楽祭 ピョートル・アンデルシェフスキ【ピアノ】 ショパン:ポロネーズ 第7番 変イ長調 op.61「幻想ポロネーズ」 ほか	9月祝	15:00	指定席 ¥4000 一般自由席 ¥3500 U-25自由席 ¥2000 P.A自由席 ¥6000 (25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増(P.A自由席除く) ※チケット自由席優先券(¥7000)対象	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567
2017北九州国際音楽祭 東京楽所【雅楽】	14(土)	15:00	一般指定席 ¥4000 U-25指定席 ¥2000 (25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	
第71回 全日本学生音楽コンクール北九州大会 本選	20(金) 21(土) 22(日)	お問い合わせ ください	一般 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞社西部本社事業部 093(511)1119【福田】
ピアノの魅力レクチャーコンサート モーツァルト:変奏曲八長調「きらきら星」K.265 ほか	25(水)	19:00	一般 ¥3500 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	(一社)日本ピアノ調律師協会九州支部 092(476)3003【宮本】
2017北九州国際音楽祭 ブラック・ダイク・バンド【英国式ブラス】	29(日)	15:00	一般指定席 ¥4000 U-25指定席 ¥2000 (25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席指定	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567

門司 出光美術館(門司)

〒812-0023 門司区東港町2-3 ☎093(332)0251 10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 門司港駅 徒歩8分 門司IC 約10分 休月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
京みやび 一仁清・乾山と色絵の競演 京都の文化が長年にわたって育んだ美を、仁清・乾山らやきものの優品を中心に紹介	開催中~10/22(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	8(日) 22(日)	①11:00 ②14:00	無料 入場料が必要	
古唐津 出光佐三がこよなく愛した古唐津。独自の世界をたたえた優品を幅広く展覧します	10/27(金)~12/17(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

〒812-0033 門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
通利	バナナのたたき売り	1(日)	13:00 15:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
多目的	海峡寄席	8(日)	14:00~ 15:30	無料	
ホール	NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」巡回展	14(土)~22(日)		無料	

門司 旧門司税関

〒812-0024 門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
1階	「門司区文化祭華道展」	13(金)~15(日)	無料 ※13日は13:00から、15日は15:00まで	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	「陶うつわ(ちよ工房)」	27(金)~30(月)	無料 ※27日は11:00から、30日は16:00まで	
2階	「写真塾門司港」	3(火)~9月祝	無料 ※3日は11:00から、9月祝は16:00まで	
	「シボリコミュニティ北九州 藍染展」	13(金)~17(火)	無料 ※17日は15:00まで	
	「門司区文化祭門司区民美術展(公募)」	19(木)~25(水)	無料 ※25日は15:00まで	
	「2017Sympathy写真展」	10/26(木)~11/1(水)	無料 ※10/26日は12:00から、11/1日は15:00まで	

門司 門司港レトロ展望室

〒812-0033 門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 10:00~22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニックオブノーツ	7(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館

〒812-0033 門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第67回門司区文化祭 民謡大会	22(日)	13:00	無料	門司文化団体連合会 093(331)6232
	第67回門司区文化祭 三曲演奏会	29(日)	12:00	無料	

門司 門司港美術工芸研究所

〒812-0033 門司区東港町6-72 港ハウス2F ☎093(322)1235 10:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
港ハウス2階	外尾悦郎 講演会 「美の構築について」 スペインのサグラダ・ファミリア聖堂主任彫刻家を務める外尾悦郎氏の講演会	25(水)	18:30	無料 ※要事前申込、定員先着100名、3時から電話受付開始	門司港美術工芸研究所 093(322)1235
	門司港美術工芸研究所展 アーティストの作品展示と布による非日常的空間のインスタレーション	10/29(日)~11/5(日) (会期中無休)		無料	

門司 旧大連航路上屋

門司区西海岸1-3-5 093(322)5020 9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
1階松永文庫	松永文庫企画展「戦争映画資料展」	7/22(土)~10/18(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	松永文庫企画展「高倉健映画資料展」	10/21(土)~1/17(水)		無料	
2階多目的ホール	マンスリージャズ 出演: イエスタデイトレース	8(日)	14:00~16:00	無料	
	スクリーンミュージックコンサート~高倉健主演映画と名作映画~ 出演: 北九州交響吹奏楽団	22(日)	14:00~16:00	大人 ¥500 小人 ¥200	

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール

小倉北区大手町12-3 093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休年未年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	2017北九州国際音楽祭 ペトル・アルトリヒテル[指揮] チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 ジャン＝ギアン・ケラス[チェロ]	7(土)	15:00	SS席 ¥12000 5席 ¥10000 A席 ¥7000 B席 ¥5000 U-25(A&B席) ¥2000 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増	北九州国際音楽祭実行委員会 093(663)6567
	グランソレイユ3年目の挑戦! KICK OFFコンサート 村上敏明指導による市民参加の合唱団【避難訓練コンサート実施】	9(月)祝	14:00	無料	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	橋下徹講演会 ~橋下改革の実相~	11(水)	18:30	全席自由 ¥2500 ※当日 ¥500増	(一社)北九州青年会議所 093(531)7910
	北九州市民文化大学文化講演会 講師: 歴史学者・国際日本文化研究センター准教授 磯田 道史氏	14(土)	13:30	関係者(随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	北九州市立高等学校 吹奏楽部 第43回 定期演奏会	28(土)	18:00	全席自由 ¥500	北九州市立高等学校 093(881)5440

小倉北 到津の森公園

小倉北区上到津4-1-8 093(651)1895 9:00~17:00
 到津の森公園前 徒歩1分 休火曜日

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
広場に 広場を生かす	北九州芸術劇場×到津の森公園 「どこをどうぶつる」動物園Ver. ダンサーと音楽家、3人の「ニンゲン」がオドリだす奇想天外なダンス作品	14(土)~15(日)	14:00	¥500 ※2歳以下無料 ※別途入園料必要	北九州芸術劇場 093(562)2655

小倉北 北九州国際会議場

小倉北区浅野3-9-30 093(541)5931 9:00~22:00(変動あり)
 小倉駅 徒歩10分 休年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール他	第7回国際将棋フォーラム in 北九州 選抜された外国人棋士によるトーナメント戦や各種イベントを開催	28(土)~29(日)	10:00~17:00	無料 ※有料イベントあり、詳細はお問い合わせください	第7回国際将棋フォーラム in 北九州実行委員会 093(511)6800

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 093(512)5077
 11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅 徒歩2分 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	竹宮恵子 カレイドスコープ -50th Anniversary- 多数の貴重な肉筆原画や、竹宮氏自身が技術開発を手がけた精巧な複製原画などを中心に紹介。	10/7(土)~12/10(日)		一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 [常設展セット券] 一般 ¥1000 中高生 ¥500 小学生 ¥250 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
常設展示室「ギャラリー」	海峡マンガ合戦~中国ブロック とだかづき~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ展シリーズ。	9/2(土)~11/3(金)祝		無料 常設展示場料が必要	
	あしたのギャラリー vol.27 不思議博物館出張展示 気鋭の造形作家・角孝政の作品を集めた「不思議博物館」の展示物を紹介。	9/9(土)~11/10(金)		無料 常設展示場料が必要	
	北九州漫画家列伝 外伝②「朝倉市編」 本市近郊出身の漫画家について出版資料等で紹介。	9/23(土)祝~12/15(金)		無料 常設展示場料が必要	
常設展示室「ペンとナイフ」	漫画スクール テーマ①「漫画のテクニック(効果線や擬音・カケアミなど)」 ②「お話の作り方(かんたんなお話の作り方)」	①1(日) ②9(月)祝	13:00~16:00	無料 常設展示場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※定員各先着20名、要事前申込	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	8(日) 28(土)	13:30~16:30	無料 常設展示場料が必要 ※当日各先着20名、途中からの参加も可能	

小倉北 北九州市立小倉城庭園

小倉北区城内1-2 093(582)2747 9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅 徒歩15分、西小倉駅 徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示室	梅花女子大学図書館コレクション ちりめん本の魅力 ~文章を彩る挿絵~ 明治の頃、日本昔話をさまざまな言語に翻訳し、人気を集めたちりめん本を紹介。	9/16(土)~11/23(水)祝		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室	ちりめん本にまつわる落語&歌 ちりめん本として制作された物語などを織り交ぜた落語です。	15(日)	14:00	¥1000(入館料込) ※対象:小学生以上	
書院棟	十六夜庭園 ~秋の夜間特別開園~ 秋の夜の庭園を音と灯(あか)りで彩ります。	14(土)~15(日)	18:00	一般 ¥800 小中学生 ¥500 (呈茶付・入館料込)	

小倉北 北九州市立松本清張記念館

小倉北区城内2-3 093(582)2761 9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 西小倉駅 徒歩5分 小倉城・松本清張記念館前 徒歩1分 休年末

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室	前期特別企画展 「清張と鉄道 ——時代を見つめて 小倉発1万3500*」	8/1(水)~10/31(火)		常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 **北九州市立こども文化会館** (併設津市民センター) etc. 所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00
 画「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオの一む 子ども向けアニメの上映「くまのがっこう ジャッキーのおたんじょうび」「ギザ耳うさぎ」など	8(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	28(土)	14:00	無料	

小倉北 **北九州市立男女共同参画センター・ムーブ** 所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 画「西小倉駅」徒歩15分
 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	しきあふさ20室内楽コンサート 室内楽演奏会	1(日)	14:00	一般 ¥1000 学生 ¥500	アンサンブルしきあふさ 090(9798)1589【森下】
	ピアノ・エレクトーン発表会	8(日)~ 9(月)祝	12:00	無料	株式会社ヤマハミュージッククリエティング 小倉北センター 093(521)7717【甲斐】
	童謡唱歌の広場「すずめの学校」第2回合同発表会 合同発表会	22(日)	14:00	¥1000	童謡唱歌の広場「すずめの学校」 080(1732)7090
	THATS ENTERTAINMENT ダンス発表会	29(日)	13:00	¥3000	阿南力 093(967)6267

小倉北 **北九州市立美術館分館** 所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画会期中無休(10/10は展示替えのため休館) 画有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	原安三郎コレクション 広重ビッド 歌川広重晩年の代表作を中心に約250点を紹介。	9/16(土)~10/29(日)	一般 ¥1200 高大生 ¥800 小中生 ¥600 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 **北九州市立文学館** 所小倉北区城内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
	生誕90年記念 藤沢周平展 作家・藤沢周平の世界を、文章と資料で紹介する。	10/28(土)~12/10(日)		一般 ¥700 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505
	篠田三郎さん 朗読会 俳優・篠田三郎さんによる藤沢周平「泣かない女」の朗読会。	29(日)	14:00~ 15:30	無料 ※要事前申込	

小倉北 **小倉井筒屋** 所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	現代人気女流作家作品展	9/27(水)~10/3(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	~新しい風~ 中島潔 版画展	4(水)~10(火)	無料	
	~東西の光彩~ 吉井章 絵画展	11(水)~17(火)	無料	
	中川原哲治・恵子染織布展	18(水)~24(火)	無料	
新館7階小画廊	アール・デコの灯り 斜森博行 ステンドグラス展	25(水)~31(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	地中海美術工芸展	9/27(水)~10/3(火)	無料	
	生命の躍動 木下武 日本画展	4(水)~10(火)	無料	
	市川 武の世界展	11(水)~17(火)	無料	
	奥江 一太 油絵展	18(水)~24(火)	無料	
	ミュージックBOXフェア2017 オルゴールの世界展	25(水)~31(火)	無料	

小倉北 **小倉城** etc. 所小倉北区城内2-1 画093(561)1210 画9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし




会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
歴史の館	小倉城所蔵品展 小倉城所蔵品(書・絵・甲冑他)の中から約30点を展示。	開催中		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
	第13回つまようじ全国名城展 小倉城をはじめ全国の名城をつまようじで制作。約40点を展示。	10/1(日)~11/28(火)		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	
	第59回北九州小倉城まつり お茶会・生花展・おいしいもの市・郷土芸能など、ステージイベントも開催。	21(土)~ 22(日)	10:00	無料	

小倉北 **水環境館** 所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00
 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏へ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	4(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「歌とピアノの奏へ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	18(水)	14:00	無料	

小倉南 小倉南生涯学習センター    小倉南若園5-1-5 電話093(931)1286 時間9:00~22:00 小倉南役所「徒歩1分」[企教中学校前]徒歩2分
 泉(モノレール)「北方駅」徒歩12分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第43回 小倉南文化祭吟詠剣詩舞大会	8日	10:00	無料	小倉吟詠剣舞連盟事務局 090(3463)0808【富永】
	第40回 小倉南文化連盟文化祭 民踊大会	15日	10:30	¥300	小倉南民踊協会 093(961)0476【石原】
	第27回 ハートフルコンサート 障がい者との音楽をとおしての交流	29日	13:00	無料	NPO法人百瀬ミュージック事務局 080(5211)1198【塩田】
展示コーナー	秋のいけばな展	7日~8日	9:00~17:00	無料 ※8日は16:00まで	小倉南文化連盟 華道協会事務局 093(961)6759
	小倉南俳画展	20日~26日	9:00~17:00	無料 ※20日は13:00から、26日は16:00まで	北九州柳史俳画会 093(921)2659【築別】
	小倉南美術協会工芸部 創作フラワー展	10/31日~11/5日	9:00~17:00	無料 ※10/31日は13:00から、11/5日は15:00まで	小倉南美術協会工芸部 093(451)3201【山岸】

若松 若松市民会館    etc. 若松区本町3-13-1 電話093(771)8131 時間9:00~22:00
 泉「若松駅」徒歩1分 泉「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 休年末年始 110台(共用)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
大ホール	第24回若松芸能まつり 日舞・民舞・琵琶・大正琴	15日	10:00~16:00	¥500 ※当日¥100増	若松芸能まつり実行委員会 (若松市民会館館長 田中修次) 093(771)8131
	若松区文化祭 若松区民音楽会 声楽・合唱・ピアノ演奏	22日	14:00~16:30	¥500	若松区文化協会洋楽部事務局 090(9490)4122【佐々木】
	若松区文化祭 筑前琵琶の会 琵琶演奏	29日	14:00~16:00	無料	若松区文化協会筑前琵琶部 080(6405)1098【山口】
ホール	若松区文化祭 吟詠剣詩舞大会 独吟・合吟・連吟	8日	10:00~16:00	¥500	若松区文化協会詩吟部 093(771)2196【岡崎】
展示美術室	第5回深町久岐の浜水彩画クラブ作品展 水彩画	16日~22日	10:00~18:00	無料 ※16日は12:00から	久岐の浜水彩画クラブ 三宅紀子 090(8403)8835

若松 現代美術センター CCA北九州  若松区若園ひびきの2-5 学術研究都市 電話093(695)3691 時間10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 泉市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 休年末年始

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	アリスア・フラミス展 詳細はお問い合わせください	10/16日~12/26日(日・祝休み)	無料 ※土曜は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州市立児童文化科学館  etc. 八幡東区桃園3-1-5 電話093(671)4566 時間9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 泉「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「風船を使って、科学の実験アラカルト」	1日	14:00~14:50	無料	児童文化科学館 093(671)4566
	第60回福岡県児童生徒 発明くふう展 小学生から中学生までの発明作品を展示します	18日~22日		無料	
大集室	秋の子ども文化劇場 子ども向けの紙芝居や手あそびなど行います	15日	14:00~14:50	無料	
プラザ上	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月や土星など秋の星空を望遠鏡で観察します 	28日	18:30~20:00	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、14時から電話受付開始	

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)  etc. 八幡東区東田2-4-1 電話093(681)1011 時間9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 泉「スペースワールド駅」徒歩5分 泉「いのちのたび博物館」徒歩1分 休年末年始、6月下旬頃(約1週間) 1大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展	「博物館 DE 古画鑑賞—人物画と花鳥画—」 歴史上の人物画や色鮮やかな花鳥画作品により「古画」の魅力を紹介。 	開催中~10/22日		要常設展入場料 大人 ¥500 高校生 ¥300 小学生 ¥200	いのちのたび博物館 093(681)1011
	秋の特別展「最後の戦国武将 小倉藩主 小笠原忠真展」 家康に「鬼孫」と激賞され、「九州探題」と一目置かれた忠真の活躍を紹介。	10/7日~12/3日		大人 ¥500 高校生 ¥300 小学生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	
秋の特別展関連イベント「ギャラリートーク」 特別展内での学芸員による展示解説。	10/7日~12/3日(毎週日曜日)	14:00	要特別展入場料 大人 ¥500 高校生 ¥300 小学生 ¥200 ※小学生以下は保護者の参加が必要		
ジオハイキング「恐竜時代の大地! 皿倉山ウォーキング」 恐竜時代に思いをはせながら、ハイキングをして、皿倉山の成り立ちを学ぶ。	8日	13:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)		
いのちのたび博物館開館15周年記念 菊地裕介presents ~博物館に響く「ウィーンの宝」ベーゼンドルファーの華麗な音色~ ピアニスト菊地裕介氏によるピアノコンサートを開催します。	9日(祝)	14:00	無料 ※対象:小学5年生以上(小学生は保護者同伴) ※要事前申込		
秋の特別展関連講演会「小笠原忠真とその時代」 講師:岡山大学准教授 三宅 正浩氏	14日	13:30	無料 ※小学生以下は保護者の参加が必要		
室内講座「いのちのたび子ども教室(後期)」 博物館の特色を活かした体験活動などを行い、自然や文化について学習します。	10/14日~1/27日	13:30	保険代 ¥400(全8回分) ※対象:小学4年生~中学3年生 ※要事前申込 ※おおむね第2、4土曜日に開催		
ギャラリートーク「[秋の恐竜学]恐竜をもっと楽しく見るホネの話」 展示の恐竜などを現場で解説してまいります。	22日	14:00	無料 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)		
秋の特別展関連イベント「ハロウィン☆ナイトミュージアム」 ハロウィン仕様に装飾した夜の博物館内と特別展を観覧します。	28日	18:00	大人 ¥600 高校生 ¥400 小学生 ¥300 ※7チケットのみ ※小学生以下は保護者の参加が必要		
室内講座「植物細密画を描いてみよう!」 初心者向けに、描きかたの基本と要点を段階に分けて指導します。	29日	13:00	用紙・資料代 ¥200 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者同伴)		

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

〒812-0211 093(663)5411 開9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩3分
 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
芸術系	試す・比べる・感じる～「香りのふしぎ」展 嗅覚ってなぜ必要なの?匂いを感じるしくみや、広がる香りの働きを知ろう	10/14(土)～12/17(日)	大人 ¥300 小中学生 ¥100 ※対象:3歳以上 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

〒812-0202 093(661)9130 開10:00～18:00
 〇「八幡駅」徒歩5分 〇年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
芸術系	親しむ書展 主催 清和会	9/25(月)～10/1(日)		無料 ※9/25日は12:00から、10/1日は16:00まで	093(651)5205【下山】
	UMEKO'S ART EXHIBITION 主催 神山梅子 洋画展	7(土)～13(金)		無料 ※13日は17:00まで	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
芸術系	～僕らの普遍的な想い～忍展～油彩・水彩・鉛筆画～ 主催 角忍	14(土)～21(土)		無料 ※14日は13:00から、21日は16:00まで	
	音楽の宝石箱 vol.6 ～風の旋律 主催 ムジカ・アンティークア	22(日)	15:00～17:00	¥2000 ※当日¥500増	090(7980)6439【吉住】
芸術系	ちょっとおしゃれな手作り作品展 主催 桜井妙子ほか9名	27(金)～28(土)	10:30～16:00	無料	093(603)1060【桜井】
芸術系	フルート奥森響子と素敵な仲間たちの記念コンサート 主催 癒音工房	29(日)	15:00～16:30	¥2000 ※当日¥500増	093(661)9666【奥森】

八幡東 北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた)

〒812-0606 093(661)1122 開9:00～21:00、日曜日は17:00まで
 〇「八幡駅」徒歩10分 〇「八幡駅入口第一・第二」・「市立八幡病院」徒歩5分
 休月曜日、祝日、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
能舞台	外国人と聴く「和太鼓、大正琴」 英語資料あり	7(土)	12:00	無料	北九州市立西部勤労婦人センター (レディスやはた) 093(661)1122
	北九州・映画ロケによるまちづくり～働き女性と映画～ 北九州フィルム・コミッションによる講演	7(土)	13:00	無料 ※要事前申込	
	落語と紙切り 宗像落語会による落語と紙切り	8(日)	11:00	無料 ※要事前申込	
	外国人と観る 「狂言-附子(ぶす)」 外国人にもわかりやすい英語の解説付き	8(日)	13:00	無料 ※要事前申込	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

〒812-0201 093(621)4566 開9:00～22:00
 〇「黒崎駅」徒歩10分 〇「筑豊電鉄」黒崎駅前「徒歩10分」 〇「熊手四ツ角」徒歩1分
 〇「北九州都市高速」黒崎IC「5分」 〇年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市立高須中学校吹奏楽部第18回定期演奏会	1(日)	14:00	無料	北九州市立高須中学校吹奏楽部 093(741)2310【宮本】
	穴生学舎混声合唱団つばさ第20回記念定期演奏会	8(日)	14:30	無料	穴生学舎混声合唱団つばさ 093(603)6044【木下】
	第19回三絃九重会三味線演奏会	9月祝	12:30	無料	三絃九重会 093(653)3513【山口】
	中国大連女子楽坊 民俗音楽コンサート	10(火)	18:30	無料	黒崎宿秋のにぎわい祭り実行委員会 093(642)1441【内線261】
	平成29年度八幡東西文化祭 第44回民謡講座研究発表会	15(日)	12:00	無料	八幡東西民謡講座研究会 093(642)2433
	秋の文化祭八幡日本舞踊協会公演	22(日)	11:00	¥3000	八幡日本舞踊協会 藤間胡豊 090(6423)7540
	平成29年度高文連演劇部門北九州地区大会	26(木) 27(金) 28(土)	14:15 9:15	無料	西南女学院高等学校 093(583)5800【中川】
中ホール	エム・オー・エー MOA美術館北九州児童作品展表彰式	29(日)	13:30	無料	MOA美術館北九州児童作品展実行委員会 093(284)3854
	音楽の広場PAM第116回コンサート	1(日)	14:00	¥1000	音楽の広場 P A M 090(9605)3881【岩崎】
	黒崎宿秋のにぎわい祭り	7(土)	11:30	無料	黒崎宿秋のにぎわい祭り実行委員会 093(642)1441【内線261】
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ～みんなで楽しく歌いましょう～	11(水)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	第16回国際はたるシンポジウム	14(土)	13:30	無料	建設局河川部水環境課 093(582)2491
	ブルグミュラーコンクール北九州地区大会	15(日)	10:30(予定)	無料	ブルグミュラーコンクール北九州事務局 090(2395)9270【熊本】
	第28回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 3名の若手ピアニストの魅力～私の大好きな作曲家～ 諏訪まりか・菅加奈子・松浦洋子	17(火)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
一回目 太鼓衆鼓響と太鼓であそぼう! 二回目 THE LIVE ～一発目～	22(日)	一回目/11:00 二回目/14:00	一回目/ 無料 二回目/ ¥1000	太鼓衆鼓響 090(8228)2804【山田】	
ピアノ発表会	29(日)	12:00	無料	梶谷美香子 093(603)9106	

八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360
 画9:00~22:00 画黒崎駅 徒歩1分 画黒崎IC 約6分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
了子館	北九州JAZZ BOSSA NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	14(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206
 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる 画黒崎駅 徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第34回九州制作会議展2017 平面および立体作品	17(火)~22(日)	9:30~17:30	無料 ※22日は17:00まで	九州制作会議展実行委員会 090(7166)8748【松尾】
	第52回 八幡美術公募展 洋画・日本画・版画・染色	24(火)~29(日)	9:30~17:00	無料 ※29日は16:00まで	八幡東・西文化連盟 093(651)0690【津國】
第1展示室	水崎勝司個展 洋画・工芸	10/31(火)~11/5(日)	9:00~18:00	無料 ※11/5日は17:00まで	水崎勝司 090(9594)0611【水崎】
	波多野雅子絵画教室作品展 洋画・水彩画	2(月)~8(日)	10:00~18:00	無料 ※2日は13:00から、8日は15:00まで	波多野雅子絵画教室 093(602)4729【大川】
第2展示室	日本風景写真協会 福岡第二支部(北九州)2017写真展 写真	9(月)祝~15(日)	9:00~18:00	無料 ※9月祝日は12:00から、15日は16:00まで	日本風景写真協会 福岡第二支部 093(662)5256【高田】
	みんなの書作展 書	5(木)~8(日)	10:00~18:00	無料 ※5日は10:30から、8日は16:00まで	書塾日月 090(2088)9969【楠元】
	第40回八幡西写真展 写真	10(火)~15(日)	9:00~17:00	無料	八幡西写真連盟 093(741)5931【吉浦】

黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111(代) 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉館
 画黒崎駅 隣接 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階ギャラリー	十三代 李参平 回顧展~恩返し恩送り~	3(火)~8(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	大野哲 作陶展~ヒカリの燈幻郷~	10(火)~15(日)	無料	
	岡本雲山 土のうつわ・こばやしみずほ 陶人形 式人展	17(火)~22(日)	無料	
	オータムジュエリーコレクション2017	25(水)~26(木)	無料	

北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 画093(882)7777 画美術館口 徒歩10分 画180台

北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリー休館のお知らせ
 北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリーは修繕工事のため休館しています。(次回企画展は平成29年11月3日を予定しています)

戸畑市民会館(ウェルとばた内)

所戸畑区汐井町1-6 画093(871)7200 画9:00~22:00
 画戸畑駅 徒歩1分 画戸畑駅 徒歩1分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州マンドリン合奏団 第44回定期演奏会 秋にちなんだ曲を集めたステージ、小編成ステージ、クラシカルステージ	8(日)	14:30	¥500 ※小学生以下、65歳以上無料	北九州マンドリン合奏団 090(1161)9188【川橋】
	北九州芸術祭 三曲演奏会 箏・三弦・尺八による古曲、新曲の三曲合奏です	9(月)祝	11:00	¥1000 ※対象:小学生以上	北九州三曲協会 0979(82)4103【浅成】
	第30回 中之島流大正琴演奏会 ナツメロ、演歌など大正琴によるアンサンブルで最後は運命も演奏します	13(金)	10:30	無料 ※整理券有り	中之島流大正琴九州地区福岡県本部 093(473)6648【谷口】
	The Challenge ザ・チャレンジ「障害があっても夢では終わらせない！」 世界初！障がい者の皆さんによるプロ顔負けのマジックショー!!	28(土)	16:00	要整理券 ※対象:小学生以上(小学2年生以下は要相談) ※要事前申込み(電話受付25時まで)	みんなの職場研究会 090(2712)9875【馬場】
	平成29年度 文化講演会(落語) 古今亭菊之丞と春風亭一之輔の落語二人会	29(日)	14:00	無料 ※要整理券(9/22金締め切り)	(一財)北九州市教職員互助会 093(941)5897【矢富】
中ホール	秋風のタベ ヤマハ大人の音楽レッスン所属講師によるクラシックコンサート	13(金)	19:00	¥2500 ※当日のみ取扱	(株)ヤマハミュージックリテイリング小倉店 093(531)4344【宮川】
	若戸ミュージック 歌の集い	29(日)	9:20	無料 ※先着300名粗品進呈	若戸ミュージック 093(601)1463【龜山】
本ホール	第32回 北九州市中学校 文化総合発表会	15(日)	12:30	無料	北九州市立槻田中学校 093(651)1921【善家】
会議室121	北九州子ども劇場 10月乳幼児部例会「あかちゃん劇場」	20(金)	11:00	会員制 ※対象:0歳~3歳児と親	北九州子ども劇場 093(884)3834

戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20 画093(882)4281 画9:00~22:00 画戸畑駅 徒歩5分
 画戸畑駅 徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	浅生水彩画クラブ 作品展 会員18名の作品 約40点	3(火)~9(月)祝	10:00~17:00	無料 ※3日は13:00から、9月祝日は15:00まで	浅生水彩画クラブ 090(2086)7442【甲山】
	戸畑区文化祭 第69回戸畑区美術展 絵画・工芸・書・写真の展示	24(火)~29(日)	10:00~17:00	無料 ※29日は16:00まで	戸畑区役所コミュニティ支援課 093(871)1501【山崎】

ジャンルごとに色分けして表記しています
 演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し ※9月11日現在の情報です ※催しは内容など変更になる場合がございます 障 障害者手帳減免があります



2017年
10月号表紙
「歴史とつながる。」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

発行日/2017.10.1 発行/北九州市
 編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F
 TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

情報コーナー

■祝・戸畑祇園大山笠ユネスコ無形文化遺産登録・ウエルとばた開館15周年記念
戸畑祇園ヨイトサ!

11月18日(土) 午後1時30分と同6時30分開演。同19日(日) 午後1時30分開演。各公演とも開場は開演の30分前。戸畑市民会館大ホール(戸畑区汐井町ウエルとばた内)。作・葉月けめこ、主題歌・富永裕輔。舞台は昭和12〜22年。戦後の戸畑祇園復活を描く。全席自由。入場料、一般3000円、大学生以下2000円。当日各500円増。
劇団青春座
093(922)4995



『戸畑祇園ヨイトサ!』チラシ

■外尾悦郎 講演会
『美の構築について』

10月25日(水) 午後6時30分開演。港ハウス2階(門司区東港町)。門司港美術工芸研究所の特別講師であり、スペイン・バルセロナのサグラダ・ファミリア聖堂にて主任彫刻家を務める外尾悦郎氏の講演会。同研究所では3年ぶりの開催となる貴重な講演。参加費無料、定員先着100名。10月3日(火) 午前



©SOTOO KIKAKU

10時から受付開始。申し込みは電話にて同研究所まで。
門司港美術工芸研究所
093(322)1235

■Back to the 80's
Memories of 大内義昭

11月11日(土) 午後4時開場、同5時開演。黒崎びびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。故大内義昭の楽曲をゆかりのアーティストや地元の中学生在が演奏。出演、高李禎彦、田中ミツ

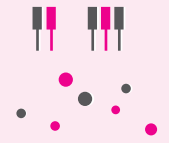


『Back to the 80's Memories of 大内義昭』チラシ

平均値を上げるのは天才的というまいと思うのですが、超上級者のレベルを引き上げることが、残念ながら得意ではない気がします。トップレベルの子どもたちは、ぜひともこういう機会を利用して、視野を広げてほしいです。大人は子どもが挑戦しやすい環境を作り、何よりも大人自身が本物を見極める力を養って、「この子は!」と思う子どもをとことんバックアップする体制を整えたいですね。

永野栄子

いろはに
ぴあの



霧島国際音楽祭に行ってきた。世界に誇れるこの音楽祭も今年で38回目を迎えます。

今年のピアノの講師陣には、長らく私が『神!』と仰いでいるエリソ・ヴィルサラージェさんがいらっしやるとのこと。生徒に「ぜひレッスンを受けるべきだ!」と勧め、晴れて受講許可をいただいて、充実のレッスン

本物を見極める力

の方が訳す隙間さえ無いほど、しゃべるしゃべる。受講生たちも大変優秀な若手ばかりなので、瞬時に反応し、演奏がみるみる立体的に、カラフルに、躍動的に変化していきます。

日本の教育は、何の分野でも、

平均値を上げるのは天才的というまいと思うのですが、超上級者のレベルを引き上げることが、残念ながら得意ではない気がします。トップレベルの子どもたちは、ぜひともこういう機会を利用して、視野を広げてほしい

です。大人は子どもが挑戦しやすい環境を作り、何よりも大人自身が本物を見極める力を養って、「この子は!」と思う子どもをとことんバックアップする体制を整えたいですね。

平均値を上げるのは天才的というまいと思うのですが、超上級者のレベルを引き上げることが、残念ながら得意ではない気がします。トップレベルの子どもたちは、ぜひともこういう機会を利用して、視野を広げてほしい



『武内麻美アニバーサリーコンサート』チラシ

武内麻美
090(9489)9636

■武内麻美
アニバーサリーコンサート
11月25日(土) 午後1時30分開場、同2時開演。戸畑市民会館中ホール(同区汐井町ウエルとばた内)。武内麻美(バイオリン・ピアノ)がスペシャルゲストの瀬尾和紀(ピアノ)と共演。曲目はバッハ「無伴奏バイオリンの為のパーティータ第2番」ほか。全席自由。入場料、一般3000円、学生1000円。

「CulCul・かるかる」をスマートフォンアプリで楽しもう♪

かるかる

で検索、インストール!!

■iOS の場合 App Store からダウンロード
App Storeのアプリから

■Android の場合 ANDROID アプリ Google Play
Play ストアのアプリから

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる
http://www.kitakyushu-culcul.jp

CulCulの主な設置場所
各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

CulCul topicトピック

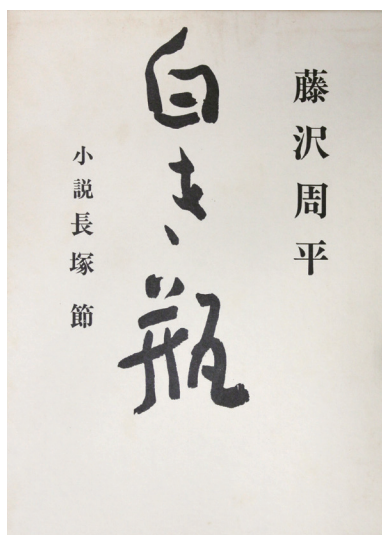
生誕90年記念 藤沢周平展(2)

北九州市立文学館 学芸員

稲田大貴 Daiki Inada



藤沢周平『決闘の辻』（講談社文庫 新装版
1988年11月 初版 講談社 1985年7月）



藤沢周平『白き瓶 小説・長塚節』（文藝春秋
1985年11月 文春文庫版 1988年12月）

北九州市立文学館では10月28日から、第25回特別企画展「生誕90年記念 藤沢周平展」を開催します。先月は、藤沢周平とその作品について、そして本展の展示コンセプトのご紹介をしましたが、今回はその中でも、九州と関わりのある二つの作品をご紹介します。

まず一つ目の作品は北九州・小倉ともゆかりの深い剣豪・宮本武蔵を描いた「二天の窟」です。短編集『決闘の辻』収録のこの作品は、小倉から熊本に移った晩年の武蔵を、史実のない決闘を通じて描いています。老いつつある壮年の武蔵は、江戸から来た剣客・鉢屋助九郎と立ち合いますが、一合も交えることなく、自ら試合を止めます。武蔵は助九郎に「負けた」と感じます。それは剣で名を馳せた武蔵にとって「汚点」でした。その後、武蔵は助九郎を自宅に

滞在させますが、助九郎は武蔵に「勝った」と周囲に吹聴します。そして、助九郎が旅立つ夜明け前、武蔵は一人密かに家を出、闇に紛れて助九郎を待ち伏せし、一刀のもとに切り捨てます。その数日後、武蔵は靈巖洞に籠り「五輪書」を書き始めるのです。

このように、作家の想像力をもって、宮本武蔵という剣豪が老いてなお武芸者である姿を描き、武蔵の集大成である「五輪書」執筆に至る心のありようを藤沢は書きました。もう一作は歌人・長塚節を書いた『白き瓶 小説 長塚節』です。茨城県に生まれた節は、正岡子規門下でその写生説を色濃く受け継ぎ、子規の「正統後継者」とも評されました。さらには小説「土」を書き、農文学の先駆けという評価も得ました。藤沢周平は、1943（昭

和18）・44（昭和19）年ごろ、平輪光三『長塚節生活と作品』を読み、節の自然詠の短歌に感銘を受けます。山形と茨城、場所こそ違いますが、節が詠む歌に、藤沢は故郷の自然を感じたのです。それに加えて、節の人物像への親近感が藤沢を執筆に向かわせたと言われています。

『白き瓶』は「小説」ですが、節の生涯を詳述した評伝とも呼べる作品です。咽喉結核を患った節は、それをきっかけに九州との縁を結びます。夏目漱石の紹介状を持ち、節は九州帝国大学医科大学教授・久保猪之吉の診療を受けます。久保は日本の耳鼻咽喉科学の第一人者で、歌人でもありました。妻のより江も歌人であり、節にとって夫妻は道と同じくする、親しみを感じる存在でした。また久保の弟子であり、節の主治医を務めた曾田共助は、後に北九州小倉の堺町に病院を開業するとともに、小倉郷土会を主宰し、北九州の文化シーンを牽引してゆくことになりました。

節は久保博士の診療を受けるため、たびたび九州を訪れ、さまざまな場所へと出かけます。鹿児島島の開聞岳に登り、太宰府では観世音寺の仏像、鐘に感動し、歌を詠みました。また宮崎青島への転地療養を考え、訪れましたが、そこでは病人への冷

Information

【開催期間】

10月28日(土)~12月10日(日)

※月曜日休館

※10月28日(土)の展示室入場は10時30分以降

【観覧料】

一般700円 中高生200円 小学生100円

【開館時間】

午前9時30分~午後6時(入館は午後5時30分まで)

【お問合せ】

北九州市立文学館 093(571)1505

たい待遇と台風に見舞われました。藤沢はこの宮崎への旅に疑問を抱き、九州への取材旅行を行っています。本作のタイトル「白き瓶」は、節の歌「白埴の瓶こそよけれ霧ながら朝はつめたき水くみにけり」から採られています。藤沢は本作を次のように結んでいます。「聖僧のおもかげがあるといわれた清潔な風貌とこわれやすい身体を持っていたという意味で、この歌人はみずから好んでうたった白埴の瓶に似ていたかもしれないのである」。この比喩には、藤沢周平の長塚節への親愛のまなざしが表れているように感じます。本展でもこの二作については、詳細にご紹介します。どうぞお楽しみに。

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 図書担当

田中千尋 Chihiro Tanaka



松本零士『昆虫国漂流記』 ©松本零士

生誕80年!

今なお広がり続ける松本宇宙の魅力

北九州市漫画ミュージアムの松本零士名誉館長。2018年は、松本名誉館長生誕80年の記念すべき年です。傘寿を迎えてなお第一線で活躍する名誉館長の魅力を今一度振り返ります。

1938年福岡県久留米市生まれ。幼少のころを兵庫県明石市や愛媛県新谷町で過ごした後、1947年から北九州市小倉北区(旧小倉市)砂津に移り住み、学生時代の多感なころを過ごしました。小倉での生活が原体験となった作品も多く、自伝漫画『昆虫国漂流記』の中では「オレのいちばん好きな町(中略)血ワキ肉おどる問題の町小倉!!」

と表現しています。その思い出は今なお鮮やかで、いつも北九州にいらつしゃるときは閩門海峡で素潜りをしたこと、朝日新聞西部本社で印刷の工程を間近に見た記憶など鮮明に語ってくださいます。先日、小倉駅までお見送りした際は、ホームから見える足立山を眺めながら、メモリアルクロスのあたりで遊んだことを懐かしそうに話してくださいました。

また、この小倉は少年の日からの旅立ちの場所でもあります。代表作『銀河鉄道999』の旅立ちの駅のモデルはJR小倉駅ですが、閩門トンネルを抜けて本州に出たときのイメージが宇宙空間の暗闇を切り開くイメージと重なることから着想されたそう。

松本名誉館長は「やれることは全部やらなきゃ気がすまない」とおっしゃるとおり、世界中を自らの目で見て体験されてきました。「写真と実際の目で見るのとは、距離や質量が全く異なる」「絵は心が描くもの。心で感じて手で描くからこそ自分の思いが伝わる。それが絵だ!」とおっしゃるとおり、閩門トンネルのエピソードをはじめ、体

験は全て自身の血と肉となり作品に反映されてきました。だからこそ時代を超えて伝わる思いがあるのです。次の目的地は火星とも。まだまだ旅は終わらないようです。

また、新しい動きも出てきています。7月にフランスのパリで開催された「JAPAN EXPO 2017」の中で、松本名誉館長の作品を原作としたアニメ映画「零世紀」の製作が発表されました。監督は山賀博之、キャラクターデザインを貞本義行が行い、「第1章 エメラルダス」、「第2章 ハーロック」、「第3章 メーテル」の3部作を予定。3作すべて公開すると、2026年までかけた壮大なプロジェクトとなるようです。いまだ広がり続ける松本宇宙の一端を担う作品となってくれることでしょう。

最後に松本グッズの情報を一つ。北九州市漫画ミュージアムでも毎年恒例となりました、本市ゆかりの漫画家を取り上げた



2017年8月6日 開館5周年記念イベント「黒田征太郎が松本零士に聞く」トークショー風景

Information

【開館時間】午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
【休館日】火曜日
【常設展観覧料】※()内は団体料金
一般400(320)円 中高生200(160)円 小学生100(80)円
※小学生未満無料
<http://www.ktqmm.jp/>
○2018年松本零士カレンダー
卓上サイズ 128×180(ミリメートル)
表紙と12カ月・両面刷り・リング製本 999円
漫画ミュージアム 常設展ショップほかにて販売
【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

オリジナルカレンダー。漫画ミュージアム5周年のアニバーサリーは、満を持して松本名誉館長が登場です! カレンダーは、松本作品の中から1カ月ずつ12作品を選定。松本宇宙をスタイリッシュに表現した、こだわりのデザインです。これまでの偉業をぎゅっと詰め込んだものになっておりますので、ぜひ1年のお供にご利用いただければと思います。

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

奥田 亜希子 Akiko Okuda

本館、もうすぐ リニューアル・オープン

約2年間の休館を経て、来月3日に本館がリニューアル・オープンします。

そこで今回は、休館中の活動の一部、リニューアル後に予定されている展示会の準備についてご紹介したいと思います。

イタリアを代表する芸術家デザイナーのブルーノ・ムナリ（1907～98年）をご存じでしょうか？ ムナリの活動は、絵画、彫刻から、グラフィック・デザイン、インダストリアル・デザイン、絵本、著述、造形教育と広範囲にわたり、ランブ「フォークランド」やカンパリのポスターなどがよく知られています。日本では、195



北九州市立美術館外観 ©Nakano Noritaka



「木をつくる」ワークショップ研修会(世田谷美術館)

0年代にデザイン誌に紹介されると、65年に新宿・伊勢丹百貨店、85年には青山の「こどもの城」開館記念として個展が開かれ、以降は同館の所蔵作品をもとにした展示会やワークショップが各地で開催されています。当館では、来夏にムナリ展が予定されており、昨年からの全国の巡回館4館の展示会担当者が、企画構成、出品内容やカタログなどについて調査・協議を重ねてきました。展示会は、日本とイタリアの美術館やコレクション所蔵の絵画、版画、オブジェ、書籍等約300点で構成し、ムナリの芸術活動全体を紹介する予定です。

今年の4月には、展示会に合わせて開催予定のワークショップの研修会が幹事館である世田谷美術館で行われました。展示会の監修者であり、ムナリからじかに学んだ経験を持つ岩崎清氏・有福一昭氏をはじめとする日本ブルーノ・ムナリ協会メンバーから、6種類のワークショップについてレクチャーが行われ、各館の担当学芸員と世田谷美術館のボランティアが参加しました。

そのうちの一つ、「木をつくる」は、ムナリが木の生長を観察し、誰にでも描ける方法を考え、樹木の生長の法則を造形的な遊びのプログラムに取り入れたものです。具体的な内容は来年までのお楽しみですが、遊び感覚でアート体験をして、造形美術の原理や要素を学習できるように構成されているのがムナリのワークショップの特

徴であり、ムナリの芸術を理解するうえでの大変重要な要素でもあります。美術館では、展示会事業だけでなく、美術鑑賞教室やアウトリーチ事業、ボランティア活動など、教育普及事業にも力を入れてきましたが、大人も子どもも参加できる魅力的なプログラムをムナリ展でも企画したいと思います。

ご紹介したムナリ展だけでなく、休館中もリニューアル後のさまざまな企画の準備、作品の調査、修復、データベースの見直しなどを進めてきました。老朽化した設備の修繕が主目的の改修ではありましたが、少しきれいになった本館、そして分館も含めた美術館の活動にどうぞご注目ください。

Information

リニューアル・オープン記念
英国最大の巨匠 ターナー 風景の詩

【会場】北九州市立美術館本館 戸畑区西鞘ヶ谷町21の1
【会期】11月3日(金・祝)～2018年2月4日(日)
月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)休館
ただし、月曜日が祝日・振替休日の場合は開館、翌火曜日が休館
【開館時間】午前9時30分～午後5時30分(入館は午後5時まで)
【観覧料】一般1400(1200)円 高大生800(600)円
小中生600(400)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
障害者手帳提示の方は無料 年長者施設利用証提示の方は2割減免
【お問合せ】093(882)7777



『ゼロの焦点』新潮文庫



鉄道のある風景

開催中の「清張と鉄道」展は、もうご覧いただけましたでしょうか？ 本誌8月号でもご紹介しましたが、清張作品に描かれた頃の懐かしい鉄道旅がよみがえるこの企画展も、残すところあとわずかとなりました。清張の代表作には、鉄道が登場するものが少なくありません。「人気作品鉄道今昔」のコーナーでは、作中に登場する鉄道の「当時」と「今」を、列車の所

要時間で比較しています。例えば「点と線」で東京―博多を行き来した特急「あさかぜ」は、東京駅を「18:30」に出発し、博多駅に「11:55」到着、今では新幹線「のぞみ」で5時間のところを17時間25分かけて運行していました。また、「ゼロの焦点」では上野駅から金沢駅まで、急行「北陸」に乗って11時間の道のりです。しかし、平成27年に北陸新幹線が金沢まで開通し、今では2時間25分で着くようになりました。

現代の感覚からすれば時間のかかる汽車の旅も、半世紀ほど前においては、一晩で遠い他国へ運んでくれる夢の乗り物だったに違いありません。清張作品の登場人物たちは、遠出をする際、しばしば夜行列車に乗っています。「ゼロの焦点」で金沢に向かうため急行「北陸」に乗った禎子も、車中で朝を迎えます。

横で身体を動かされたので、



企画展「清張と鉄道」の展示より

禎子は目をあけた。
(略)
方々で窓の遮蔽があげられていて、白いものが走っているのが斜めに見えた。禎子も紐をひいた。音立ててブラインドがはねあがり、流動する風景がひらいた。

(略)
禎子は洗面室のよごれた鏡に向かつて化粧した。車体の動揺で足に安定がなかった。重心のとれない格好が、胸がふるえているようで、不安だった。皮膚が荒れて、化粧が思うように伸びなかった。眠ったのは今朝のいつごろだったろうか。富山の駅の灯まではおぼろに覚えている。

「ゼロの焦点」

ここでは、夫の失踪を案じる妻・禎子の不安が、列車の動きに重ねられています。また、他人の気配を感じながら列車で一

夜を過ごし、物思いでなかなか寝付くことができなかつた様子が描かれています。細かな描写から、夜行列車を知らない読者にも、その「動揺」が伝わる場面です。
『清張鉄道1万3500冊』の著者・赤塚隆二氏は、「ゼロの焦点」に登場する女性たちが駅を一つ一つ通過していく行為を、「タイムトンネル」に見立てています。氏の言うとおり、この作品において、距離は単なる地理的な隔たりを意味するだけでなく、そこに横たわる時間の経過をも意味しているのです。

※ 当館奨励事業の報告をもとに2017年11月に文藝春秋より刊行予定。9月11日現在

Information

平成29年度前期特別企画展
清張と鉄道 一時代を見つめて 小倉発1万3500冊
【開催期間】8月1日(火)～10月31日(火)
【開館時間】午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【会場】北九州市立松本清張記念館地階企画展示室
【入場料】常設展示観覧料を含む
常設展示観覧料 一般500円 中高生300円 小学生200円
【お問合せ】北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3 093(582)2761

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



則松中学校『いちご・いちえ』舞台写真



上津役中学校『あなたのために』舞台写真

中学校演劇の現状

中学校演劇がピンチだ。
7月29日に戸畑市民会館で行われた北九州市中学校文化連盟主催『北九州市中学校演劇部合同発表会2017』の今年度の参加校は4校。上演作品は以下の通り。

▽則松中学校『いちご・いちえ』
▽上津役中学校『あなたのために』

▽篠崎中学校『Treasure』
▽広徳中学校『Alice～世界がアリスの夢だったら』

どの作品もよく工夫された熱のあるものだった。私が『ピンチ』と書いたのは演劇部の数だ。北九州市内の中学校の数は、公立、私立含めて72校。もちろん、この大会に出場していない

演劇部もあるし、「生徒会」や「クラス演劇」といった形で演劇に取り組んでいる学校もあるので、『ピンチ』とはやや大げさな書き方かもしれない。ただ、北九州市中学校文化連盟としては、今後の演劇部の展開に関しては不安を抱えている、というのは事実のようだ。

これにはいろいろな理由がある。演劇はとんでもなく面倒くさい手順を踏んで完成していく芸術だ。ワークショップで中学生と触れ合う機会も多いが、誰かと一緒に何かを創り上げていく作業になんとも恐れをなす生徒が増えてきているのではないかと、それが「演劇部離れ」を引き起こしているのではないかと感じる。

また、「指導者の不足」も理由の一つに挙げられるだろう。高校演劇ならば、生徒に任せられる活動がある程度成立するが、中学校ではどうしても「指導」が必要になる。演劇経験がある、演劇に興味がある、または演劇の持つ教育的意義を理解している大人がいなければ、演劇部の運営が難しいのが実情だ。今まで顧問を務めていた先生が管理職になったり、転勤したり



篠崎中学校『Treasure』舞台写真

すると、部活を存続させていくのが困難になり、自然消滅していく演劇部も多いのだという。

現在、上津役中学校のように、地元の演劇人を講師に迎えて指導してもらっている学校もある。文部科学省は、2017年度より、「中学校におけるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動（中学校の教育課程として行われるものを除く。）に係る技術的な指導に従事」する「部活指導員」を学校職員として迎えることができる制度を実施している。この制度をうまく利用すれば、現在の状況を改善される可能性も高い。

難しいのは、学校における演劇の指導は、単に「技術の伝達」だけでは済まないということだと思ふ。

個人的な意見として理想を言わせていただくと、小学校の頃からもっと積極的に演劇を教育課程の中に取り込んでいけば、「指導者」不足の状況下であっても、中学生が自主的に作品を創作できるようにするのはないだろうかとも思う。教育と演劇をつなげるスキルを持った演劇人の数も増えていない。その育成も必須だろう。しかも、ぐずぐずしてはられない。

者及び学校は、部活動指導員に対し、事前に研修を行うほか、その後も定期的に研修を行う。研修は、部活動が学校教育の一環であることなど部活動の位置付けと教育的意義、生徒の発達の段階に応じた科学的な指導、生徒の人格を傷つける言動や体罰の禁止等について、十分に理解させるものとする。」と定められている。



広徳中学校『Alice～世界がアリスの夢だったら』舞台写真
写真提供：ワールドフォト池口

最後の戦国武将 小倉藩主 小笠原忠真展

学芸員 守友 隆 Takashi Moritomo

Cul 特集 Cul 54 北九州市立いのちのたび博物館



小笠原忠真木像(小倉北区の広寿山福聚寺蔵)



小笠原忠真所用具足(福聚寺蔵)
忠真が大坂夏の陣で着用したものと伝わる

今年、小笠原小倉藩初代藩主の小笠原忠真の没後350年に当たります。それを記念して忠真に関する特別展を開催します。

小笠原忠真(1596~1667年)は、1632(寛永9)年、肥後国熊本に国替となった細川氏に代わって小倉藩主となりました。

小笠原氏は甲斐源氏の流れをくみ、武田信玄と同族です。室町時代、信濃国(現長野県)の守護を務めました。忠真の父は小笠原秀政で、母は福姫(峯高院)です。福姫の父は徳川信康、母は徳姫(見星院)です。信康の父が徳川家康、徳姫の父が織田信長ですから、忠真は家康と信長のひ孫に当たります。

忠真は、1615(慶長20)年の大坂夏の陣に徳川方として出陣し、5月7日天王寺口の戦いで槍傷を数カ所負うほど奮戦しました。この戦いで、忠真の父の秀政、兄の忠脩は戦死しました。

夏の陣終結後、二条城での宴席で忠真は曾祖父の家康から「鬼

孫」、すなわち勇猛なひ孫と激賞されました。父と兄、そして自身の戦功により忠真はとんとん拍子に出世します。

父と兄が亡くなったことにより、信濃国松本(現長野県松本市)8万石の藩主となった忠真は、1617(元和3)年、2万石を加増されて播磨国明石(現兵庫県明石市)10万石の藩主となります。そして、幕府と舅の姫路藩主本多忠政(忠勝の後継者)の後援を得て明石城を築きます。同城は、いわゆる《元和の一国一城令》後に築かれた新城です。そのことから、幕府がいかに忠真を信頼していたかが分かります。

忠真は明石藩主を約15年務めた後、5万石を加増され、豊前国企救・田川・仲津・京都・築城・上毛6郡15万石を与えられて、小倉城に入りました。

3代将軍徳川家光は、忠真に小倉への国替を命じた際、「豊前国小倉は『九州ノ咽喉』(交通の要衝)なので、右近(忠真)に任せる。何か変事があれば速やかに知らせるように」と申し渡しました。このため、九州の外様大名は忠真を幕府の「九州御目付」・「九州探題」と一目置きました。

さて、小倉藩の表高15万石は、外様大藩の多い九州においては低い石高と思われがちです。た



徳川家康公戎(じゅう) 服騎馬の図(八幡西区の香徳寺蔵) 忠真の曾祖父家康が肥前名護屋城(現佐賀県唐津市)に向かう際、信誓上人(図左)が馬上の家康(図右)に「十念」を授けている図

だ、全国の譜代大名のなかで、彦根藩井伊家の30万石に次ぎ、徳川四天王と称される酒井・本多・榊原家と同率2位です。しかも、小笠原家は寛永9年以降国替がなく、これは井伊家と大垣藩戸田家くらいしかない特例です。幕府が、小倉と小笠原家を重要視していたためと考えられます。

忠真が小倉藩主となった後、対馬藩宗家の国書改竄疑惑によるお家騒動(柳川一件)、島原・天草一揆、一部を除いた外国船の来航禁止(鎖国)の完成)など全国的な出来事が起こります。そのなかで忠真は九州譜代大名の重鎮として活躍しました。小倉藩領内においては、客分として迎えた宮本武蔵の養子の伊織(貞次)を家老に抜擢し、前代の細川氏の政治を継承しました。晩年には、黄檗宗に帰依し、自身の菩提寺となる広寿山福聚寺を創建しました。

以上述べた忠真の活躍を、彼

Information

最後の戦国武将 小倉藩主 小笠原忠真展

【会期】10月7日(土)~12月3日(日) 会期中無休
【開館時間】午前9時~午後5時(最終入館は午後4時30分まで)
【入場料】大人500円(400円) 高大生300円(240円)
小中生200円(160円)
()内は団体料金
常設展とのセット券、前売り券あり
詳細は、ホームページまたは博物館までお問い合わせください
【お問合せ】北九州市立いのちのたび博物館
093(681)1011 <http://www.kmnh.jp/>

かるかる Culture&Cultivate

Culture&Cultivate

2017
October

10
Vol.54

歴史とつながる。

特集

北九州市立いのちのたび博物館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | 清張アラカルト

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

Topic | 北九州市立文学館

音楽 | いろはにびあの